
ある男の生活

涼吹 翼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある男の生活

【Nコード】

N7641H

【作者名】

涼吹 翼

【あらすじ】

日常の中で避けられがちな彼ら。いつも彼らが思っていること。

また汚い物を見るような目で見やがって。

またおれのやってることに文句をつけやがって。

またおれを追い出そうとしやがって。

おれはお前らよりいいことをしているんだぞ？

朝から晩までおれが空き缶を集めているのは。

のうのうと平和に家で暮らしている奴らがしていないリサイクルつてのを変わりにしてやっているんだ。

感謝こそされてもゴミ袋から空き缶を取り出しているおれをあんな目で見るのは納得がいかないね。

おれがコンビニの弁当をもらってやってるのは。

ただ捨てられるゴミをおれの腹というゴミ箱に入れてやっているだけだ。

感謝こそされても弁当をもらってやるときにいちいちうるさく文句をつけやがるのは納得がいかないね

おれがこの路地裏に住んでいるのは。

誰も使っていないスペースを有効に使ってやっているだけだ。

感謝こそされても……。

まただ、また役所の人間がきやがった。

おれの住処を奪おうと必死なヤツらだ、そんなことするくらいならお前ら他にやることあるだろうってんだ。

だが、そんなことなどお構いなしに、おれに小難しい法律の話とかしてきやがる。

帰りに小声で死ねばいいんだと言ってやがった。

死んでやるうか？

おれが死ねばあんたらは幸せなのか？

いや、違うね。おれが死んでもいいことなんか一つもないぞ？

いつもおれが集めてる空き缶はどうだ？

リサイクルされずに捨てられてしまっただろう。

いつもおれがもらってやっているコンビニ弁当の残りはどうだ？

捨てられて虫どものエサになるだけだ。

いつもおれが住んでいるこの場所におれの死体があったらどうだ？
おまえらは処分するのに困るだろう。

ふん。

結局おれは生きていた方がいい人間なのさ

この世からゴミとされるものを

おれが変わりに処分してやっているのさ

まあ、個人的にも

このまま死んで役所の人間に死体を片付けさせるってより、これか
らずっと生き続けて仕返ししてやる方がいいしな。

一石二鳥じゃないか。

役所の人間どもめ

ざまあみやがれってんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7641h/>

ある男の生活

2010年10月28日03時18分発行